



## 2019年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2019年5月15日

上場会社名 日本エアーテック株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6291 URL http://www.airtech.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平沢 真也  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 川又 亨 TEL 03 (3872) 9192  
 四半期報告書提出予定日 2019年5月15日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年12月期第1四半期の業績 (2019年1月1日～2019年3月31日)

#### (1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第1四半期	2,710	21.7	101	91.5	105	135.5	71	169.7
2018年12月期第1四半期	2,228	12.5	53	152.0	44	64.5	26	65.0

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年12月期第1四半期	8.00	—
2018年12月期第1四半期	2.98	2.97

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年12月期第1四半期	15,006	9,760	64.6	1,084.39
2018年12月期	14,821	9,857	66.1	1,096.10

(参考) 自己資本 2019年12月期第1四半期 9,695百万円 2018年12月期 9,800百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年12月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2019年12月期	—	—	—	—	—
2019年12月期 (予想)	—	0.00	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2019年12月期の業績予想 (2019年1月1日～2019年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,300	1.1	450	5.3	600	2.4	416	1.4	46.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年12月期 1 Q	9,095,500株	2018年12月期	9,095,500株
② 期末自己株式数	2019年12月期 1 Q	154,655株	2018年12月期	154,655株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年12月期 1 Q	8,940,845株	2018年12月期 1 Q	8,905,868株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断される一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(日付の表示方法の変更)

「2019年12月期 第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第1四半期累計期間.....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(追加情報) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間における我が国経済は、世界政治において不安定な要素や電子工業分野で景気後退の兆しが出てきているものの、当社への影響は軽微であり堅調に推移しました。

当社における事業環境は、電子工業分野では、中国を主に半導体及びフラットパネル関連に対する設備投資が堅調に推移しました。国内においては、半導体及びフラットパネル関連及び電子材料関連の設備投資が増加しました。一方、バイオロジカル分野では、食品工業、研究施設、病院等への設備投資が堅調に推移しました。

このような状況の下、半導体及びフラットパネル関連の製造装置メーカー及び電子部品製造・電子材料関連メーカー、そしてバイオロジカル分野では、食品工場、大学、病院、医薬品工場等の分野に営業強化を図りました。また、製品改良や特殊品設計に注力する一方、標準品の拡販に努めてまいりました。営業面では、再生医療関連への展示会・学会出展や新規開拓を強化してまいりました。

製品別の販売状況は、「クリーンルーム」「エアーシャワー」「クリーンブース」「クリーンベンチ」が増加しました。「サーマルクリーンチャンバー」も微増でしたが、「安全キャビネット」「クリーンサプライ商品」は減少しました。収益面におきましては、売上高の増加により、増益となりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高27億10百万円（前年同期比21.7%増）、営業利益1億1百万円（同91.5%増）、経常利益1億5百万円（同135.5%増）、四半期純利益は71百万円（同169.7%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期会計期間末における総資産は150億6百万円と前事業年度末に比べ1億84百万円（1.3%）の増加となりました。

当第1四半期会計期間末における資産、負債及び純資産の状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### (資産)

流動資産は116億89百万円であり、前事業年度末に比べ46百万円（0.4%）の増加となりました。主な要因は、受取手形及び売掛金の増加2億20百万円があったものの、繰延税金資産1億47百万円を流動から固定へ振替をしたことによるものです。

固定資産は33億17百万円であり、前事業年度末に比べ1億38百万円（4.4%）の増加となりました。主な要因は、繰延税金資産1億47百万円を流動から固定へ振替をしたものの、固定資産の減価償却費を23百万円計上したことによるものです。

#### (負債)

当第1四半期会計期間末における負債は52億46百万円であり、前事業年度末に比べ2億81百万円（5.7%）の増加となりました。

流動負債は42億79百万円であり、前事業年度末に比べ2億98百万円（7.5%）の増加となりました。主な要因は、賞与引当金1億50百万円の増加によるものです。

固定負債は9億66百万円であり、前事業年度末に比べ16百万円（1.7%）の減少となりました。主な要因は、長期借入金の返済によるものです。

#### (純資産)

純資産は97億60百万円であり、前事業年度末に比べ97百万円（1.0%）の減少となりました。主な要因は、四半期純利益を71百万円計上しましたが、配当金として1億78百万円を支出したことによるものです。

### (3) 業績予想に関する定性的情報

2019年12月期の業績予想につきましては、現時点では2019年2月15日に発表した内容に変更はありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年12月31日)	当第1四半期会計期間 (2019年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,236,741	5,079,118
受取手形及び売掛金	3,956,034	3,978,040
電子記録債権	802,244	1,054,173
有価証券	476	478
商品及び製品	531,301	628,365
仕掛品	734,903	592,036
原材料及び貯蔵品	293,701	347,334
その他	88,304	10,113
貸倒引当金	△700	△637
流動資産合計	11,643,007	11,689,022
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,831,317	1,831,317
その他	909,019	895,133
有形固定資産合計	2,740,337	2,726,451
無形固定資産		
投資その他の資産	57,116	57,830
投資その他の資産		
その他	384,913	536,215
貸倒引当金	△3,505	△2,917
投資その他の資産合計	381,408	533,297
固定資産合計	3,178,862	3,317,578
資産合計	14,821,869	15,006,601
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,235,051	1,106,072
電子記録債務	1,503,754	1,802,482
短期借入金	300,000	300,000
1年内返済予定の長期借入金	41,412	41,412
未払法人税等	51,900	120,650
製品保証引当金	29,675	28,151
賞与引当金	85,476	236,316
受注損失引当金	891	1,208
その他	732,810	643,273
流動負債合計	3,980,972	4,279,566
固定負債		
社債	100,000	100,000
長期借入金	95,197	84,844
退職給付引当金	762,801	759,218
その他	25,510	22,634
固定負債合計	983,509	966,697
負債合計	4,964,481	5,246,264

(単位:千円)

	前事業年度 (2018年12月31日)	当第1四半期会計期間 (2019年3月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,517,053	1,517,053
資本剰余金	1,524,463	1,524,463
利益剰余金	6,848,469	6,741,136
自己株式	△101,790	△101,790
株主資本合計	9,788,194	9,680,861
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	11,836	14,480
評価・換算差額等合計	11,836	14,480
新株予約権	57,356	64,994
純資産合計	9,857,387	9,760,337
負債純資産合計	14,821,869	15,006,601

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年3月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)
売上高	2,228,162	2,710,579
売上原価	1,755,235	2,169,349
売上総利益	472,926	541,229
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	78,743	87,287
役員報酬	26,890	28,023
給料	124,976	125,858
貸倒引当金繰入額	△1,536	△63
賞与引当金繰入額	43,199	41,256
退職給付費用	5,413	20,994
製品保証引当金繰入額	△7,344	△1,524
その他	149,562	137,855
販売費及び一般管理費合計	419,904	439,689
営業利益	53,021	101,539
営業外収益		
受取利息	296	571
受取配当金	250	375
受取賃貸料	958	921
作業くず売却益	1,624	962
受取ロイヤリティー	1,300	800
その他	464	1,313
営業外収益合計	4,893	4,943
営業外費用		
支払利息	691	653
社債発行費	2,509	—
為替差損	10,071	323
その他	—	382
営業外費用合計	13,271	1,359
経常利益	44,643	105,124
税引前四半期純利益	44,643	105,124
法人税、住民税及び事業税	71,501	106,527
法人税等調整額	△53,362	△72,888
法人税等合計	18,139	33,639
四半期純利益	26,504	71,484

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第1四半期会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。